

「第7回 女性リーダー情報交換会」を開催しました！

2022年9月10日(土)JR静岡駅ビルパルシェ7F会議室にて、多くの女性組合員に労働組合の活動に参画していただくことや参加者同士が意見交換を通じてお互い新たな気づきを得ることを目的として開催しました。

7回目となった今回は、一部オンライン参加となったものの県内各地より50名を超える参加者が対面にて顔を合わせ、グループワークを通して自分とは違う立場の意見を相互に確認することができました。



講演：「私がモヤモヤするジェンダー平等120位の国」

講師：ナヤー友里佳氏(御前崎市在住・20歳)
日本ギャップイヤー協会会長
菊川市民協働センター勤務
こども英会話講師



▲ 総合司会
渡邊美咲さん
(全労金)



交流カフェでは10のグループに分かれ、講演を聴いて心に残ったことをベースに「自分が大切にしたいこと、行動できること」について意見交換しました。今回初めて参加対象に男性組合役員を加えたことで、より多様な視点でディスカッションを行うことができました。



▲ 交流カフェ進行
平岩直久さん
(UAゼンセン)

「第6回 ジェンダー平等・多様性推進委員会」を開催しました！

2022年9月9日(金)えんてつ浜松駅前会議室にて、今期最後の委員会を開催しました。今回は、NPO法人浜松男女共同参画協会の道喜(どうき)道恵理事長をお招きし「メディアとジェンダー」というテーマで講義をいただきました。

私たちは日々の生活の中で、知らない間にジェンダーバイアスを刷り込まれていることが多いそうです。確かにテレビ・新聞の報道やインターネット・雑誌広告には、男らしさや女らしさ(社会的につくられた性=ジェンダー)を是としてつくられているものが多く、こどものころから断続的にその影響を受けることで固定観念が築かれてしまう傾向があります。私たちは、ジェンダー平等や多様性を推進していく立場であるからこそ、普段から意識して情報を受け止めることが大切だと感じました。



▲ 講師：道喜道恵先生



＋ 連合静岡 安全衛生推進委員会からのお知らせ ＋

過労死等防止対策推進シンポジウムが開催されます！

近年、働きすぎやパワハラ等、労働問題によって多くの尊い命や心身の健康が損なわれ、深刻な社会問題となっています。今年も11月の過労死等防止啓発月間を前に、過労死等の防止を目的としたシンポジウムが開催されます。

開催日 2022年11月1日(火) 13:30～16:30 場所 静岡市民文化会館 大会議室
内容 講演「職場におけるメンタルヘルス不調者の復帰支援の取組み」
講演「職場復帰支援の実践について」
パネルディスカッション ※講師、登壇者等はQRコードよりご確認ください。
主催 厚生労働省 後援 静岡県



↑参加申込み
はこちら

静岡県最低賃金

チェック!! **944円**
10月5日(水)より
金額が変わります!



10月の活動予定



10/1(土) 組織拡大委員会
労使コミュニケーション活性化フォーラム
10/18(火) 第10回労働相談情報共有会・
第10回組織拡大情報共有会議
10/21(金) 第362回執行委員会
連合静岡第33回定期大会



相談ダイヤル
暮らしなんでも相談
東 部 055-922-3715
中 部 054-273-3715
西 部 053-461-3715
中 東 連 0538-33-3715
し だ ・ い ば ば 054-646-6055
島 南 0545-51-3715
ライフサポートセンターしずおか
http://www.lsc-shizuoka.com

10月は「個別労働紛争処理制度」周知月間です。

雇用のトラブルには 静岡県労働委員会の 「あっせん」をご利用ください。

県では県内3カ所の県民生活センターで労働相談を行っています。相談内容により、3名のあっせん員が中立の立場で双方の主張を丁寧に聞き、円満な解決をお手伝いする、「あっせん」制度をご案内します。まずはお問い合わせください。
(無料・秘密厳守)



固定電話から > フリーアクセス 0120-9-39610

携帯電話・スマートフォンからは
■ 東部県民生活センター 055-951-9144
■ 中部県民生活センター 054-286-3208
■ 西部県民生活センター 053-452-0144

ホームページ > <http://www.pref.shizuoka.jp/roui/>

★ 編集後記 ★

流されるまま浮浪の旅が好き。山口県国市を訪れた際に立ち寄った美しいしづな運木造アーチ橋・日本三大名橋「錦帯橋」はとて有名ですね。この橋は江戸時代前期に作られたものなんだそうです。

それまでは洪水が発生するたびに橋が流されていたこともあって、「流されない橋」と作られたものなのか。旅も性格も「流されるまま」の私。是非見習いたいものです(汗) (しーちー)



【2022年度 連合静岡政策制度】を静岡県知事へ要請



▲ 中西会長から川勝知事へ要請書の手交



▲ 知事との意見交換の様子

日 時 2022年8月22日(月) 14:00～14:40
場 所 県庁東館5階 知事室

出席者

静岡県：川勝知事、増田経済産業部長、
佐野就業支援局長、森木労働雇用政策課長、他2名
連合静岡：中西会長、赤池副会長(政策委員長)他1名
静岡県労協：池富理事長、畑事務局長

要 請 内 容

1.雇用・労働政策

- (1) 多様な雇用・就労形態の労働者の雇用安定と公正な処遇
- (2) 誰もが安心して働き続けられる労働環境の整備促進
- (3) 労働者保護ルールの徹底
- (4) あらゆるハラスメントの根絶
- (5) 男女が仕事と生活を調和できる環境整備の促進

2.産業・経済政策

- (1) ウィズコロナ時代を見据えた経済活性化策の充実
- (2) 産業政策と雇用政策の一体的推進
- (3) 中小企業への支援強化
- (4) 新成長産業の育成と既存企業への支援

3.社会保障政策

- (1) 「全世代支援型」社会保障制度の充実と人材確保
- (2) 子ども子育て支援制度の着実な実施

4.その他

- (1) 災害発生時の自助・共助意識を高めるための取組強化
- (2) 安全・安心な生活環境の確保
- (3) 多文化共生社会の実現
- (4) 環境保全と地球温暖化対策の推進
- (5) 住民サービスの質を落とさない持続可能な行政運営の推進

連合静岡 平和活動の取組み

3年ぶりの現地参加型となった今年の連合平和行動。
6月の沖縄からスタートし、8月の広島・長崎と繋がれたピースフラッグは、北方領土返還を求める根室大会へとリレーされました。

～北方領土の返還! 故郷への想いをつなごう! 四島交流を進めよう!～

2022平和行動 in 根室

9月9日(金)～12日(月)の日程で
「平和行動in根室」が実施されました。

かつての旧ソビエト軍による不法占拠を受けてから今年で77年。今でも故郷を奪われたまま帰ることができず、先祖のお墓参りにも行けない方々が多く存在します。納沙布岬からは歯舞群島の一部である貝殻島がすぐそこに見えます。しかしそれは物理的な距離でしかなく、実際に訪れることが極めて難しい場所です。北方四島の早期返還に向け、これからも返還運動に粘り強く取り組んでいくことを誓い合いました。

参加者からは「北方領土問題は、そこに住んでいた島民だけの問題ではない。」「時間の経過とともに薄れていく記憶に危機感を抱き、自分なりに理解したこと、感じたことを周りに伝えていきたい。」などの感想が寄せられました。



納沙布岬のむこうには、歯舞群島があります。
岬からわずか3.7kmの距離です。

北海道から沖縄へ、
来年度の沖縄行動
開催地へとピースフ
ラッグがリレーされま
した。

平和ノサップ集会 連合・芳野友子会長

北方四島学習会の様子

第9期 「連合未来塾」活動報告

総括イベントプレゼンテーション

連合未来塾は、次代育成・異産別交流を目的とし、リーダーに必要な「人間力」、「統率力」、「発信力」や「決断力」などを高めるための研修です。4月から始まった様々な研修に取り組むと同時に、各グループで総括イベントの企画立案にも挑戦してきました。

8月17日(水)、静岡労働会館にて、4つのグループからの代表者が総括イベント企画を審査するためのプレゼンテーションにのぞみました。今年度のテーマは「連合静岡の認知度を向上させよう!」。当日に行われていた連合静岡執行委員会に続き、三役や構成組織を代表する執行委員、そして福祉事業団体の代表が揃う中での開催となりました。今回はコロナの影響で全員参加でのプレゼンは叶いませんでしたが、全てのグループが全力で取り組んだ成果と、研修を通して成長した姿を存分に披露してくれました。厳正な審査の結果、チーム「翔TIME」の企画が対象を獲得し、総括イベントとして選出されました!

大賞 チーム：翔TIME



翔TIMEの鈴木塾生

企画名：
うちわで内輪から風通し大作戦
「自分たちの組織の組合員でも連合静岡について知らない人が多い!そんな課題を解決するために「うちわで内輪から」知名度を上げていこう!」
片面にはユニオニオンを大きく配置。もう片面にはマンガをデザインして自由なテーマで伝えたいことを描きます。うちわは形に残るので、単発イベントで終わることなく手元に残ります。

チーム：モスクブルー



モスクブルーの望月塾生と柴田塾生

企画名：
フォトロギニング・コンテスト
男女問わずチームや家族で楽しめる「フォトロギニング・コンテスト」。フォトウォークラリー」と「タイムアタック」を掛け合わせたオリジナルイベントを県内3カ所の有名動物園の中で実施しちゃう!という企画。

チーム：ビッグオニオン



ビッグオニオンの福代塾生と蓮池塾生

企画名：
連合静岡バス発車! 大作戦 & 『連合静岡』まるわかり大作戦
デザインを公募して路線バスに掲出してもらった「連合静岡バス発車! 大作戦」と、オリジナル菓子を配布しながらyoutubeによる活動を紹介する『「連合静岡」まるわかり大作戦。決められた予算の中で効率的な複合広報策を考え出しました!

チーム：茶



茶の中澤塾生

企画名：
風で知名度UP(アゲアゲ)
かの有名な浜松祭り。ここからヒントを得て、子供の健やかな成長を願って開催される浜松祭りにならせたい企画です。楽しみながら、コロナを気にせず家族同士で連合静岡に触れてもらいたい。
風のデザインも楽しみながらコンテストも開催しよう! 想いがたくさん詰まった企画です。

今後は、総括イベントを実施するための全体会議を行いながら、2023年3月までに実施することを目指し、計画を立てながら実現に向けて進めていきます。



連合静岡

かべしんぶん



静岡市駿河区南町11-22
TEL (054) 283-0105
FAX (054) 288-0105
<http://www.rengo-shizuoka.jp/>

一 発 行

日本労働組合総連合会
静岡県連合会

発行人 中西 清文
編集人 西崎 秋芳
発行日 2022.10.01

暮らしのあれこれ、
ご相談は(ろうきん)へ。

マイホームの夢の実現に!

(ろうきん)
住宅ローン

クルマやバイクの購入から
車検まで!

(ろうきん)
オートローン



住まいの共済
火災共済・自然災害共済

新しく
なつた
こくみん共済

カーライフを応援する、頼れる補償
マイカー共済

全労済から「こくみん共済 coop」へ

たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済
coop